

## 記憶をつなぎ、思いを受け継ぎ、次に伝える 防災学習レポートから②



防災学習レポートのまとめの2回目です。皆さんの感想を読ませていただき、今回の校外学習がたいへん深い学びのあったことがわかります。実際に訪れ、話を聞き、そこであったことを感じ取ることの大切さに気が付けたのではないのでしょうか。今やインターネットの普及で、調べれば何でもわかる時代です。「東日本大震災」と検索するだけで1,200,000件の動画が出てきます。しかし、その動画を見てすべてをわかった気になるのは危険なことです。見ることが悪いことではありません。インターネット等を駆使し、その事柄について深く調べる。その知識を持って実際に足を

運ぶ。その上で、現地でしか感じ取ることのできない「何か」を大切にしたいと思っております。

私はこの防災学習を通して自分たちはまだ良いほうで、身内の方を亡くされた方もたくさんいるため、今生きていられるということに感謝しなければならぬと思いました。

これから私は、東日本大震災のことを伝えていかなければならないと思いますが、中にはもう思い出したくないような人もいます。しかし自分達が伝えていくことでこれからこのような災害が起きたときに、少しでも犠牲を減らすことができると思うのでこのような災害があったことを次の世代に伝えていきたいです。

さん

私は事前学習で南海トラフ巨大地震について調べました。この地震の被害想定は東日本大震災と同じくらいで、津波は30mと南三陸にきた津波よりも大きいものです。そして南海トラフ巨大地震は西日本の地域で起こると想定されており、東日本大震災の被害をあまり受けていない地域です。だからこそ10年前に起きた東日本大震災の恐ろしさを多くの人に伝えていくべきだと思いました。

今回佐藤さんや語り部の鴻巣さんからのお話を聞いて、自然災害は予測できないものであり自分たちの大切なものをたくさん奪ってしまう恐ろしいものだと思えて実感しました。大切なものを一つでも多く守るためにも、「命を失うのを防ぐ防災、命がなくなるのを減らす減災。」を大切にして日頃から、防災リュックの準備や避難経路の確認など、いつ災害が起きても避難できるようにしたいと思いました。また、被害を減らすためにも今回私が聞いたことや見たこと、感じたことを多くの人に伝えることで、次にか災害が起きたときに失う命の数を減らせるのではないかと思います。

さん



今回の学習を通して、「復興」というのがまだ続いていることにも驚きました。また、改めて、東日本大震災の恐ろしさを知ることができ、この震災は忘れずに引き継いでいかないといけない、そして今後の対策などに活かしていかないといけないと思いました。

私は、震災のときのことをほとんど覚えていないので、これからは、震災を覚えていない人や震災を経験していない人がどんどん増えてくると思います。だから、これからの防災学習ではあえて、震災があったときの状況が分かる施設などに積極的に行き、震災の恐ろしさを改めて知ることも必要なのではないかと思いました。今回、大川小学校を見て、今まで以上に震災の恐ろしさを感じることができました。だからこそ、語り部さんなどの話を聞くのと、実際に行って生で震災の状況を感じることができれば、もっと自分のこととして考えやすく、防災意識を高められると思いました。また、佐藤慶治さんは自分にできることからやっただと言っていたので、今回私が大川小学校などに行って感じたことなどを身近な人などに伝え、自分にできることから少しずつやってみようと思いました。

さん

今回の校外学習は、津波の恐ろしさや威力を肌で感じることができるような経験だったのはもちろん、震災後の地域の方々の努力なども目に見える学習になりました。実際に津波によって破壊された学校や施設を見学した際には、硬いはずの鉄骨がねじれ折れて曲がっていたり、校舎を支えている大きな柱は倒れていたりと津波の威力が自分の想像していた威力とは比べ物にならないほどのものでした。また、4組の語り部を努めてくださった方も震災のお話をしてくださった際に声を震わせながら話されていたことがとても印象に残っており、震災は10年たった今でもさえもこんなにも人を悲しませるものだということを改めて実感しました。私が震災にあったときは私がまだ3歳の頃と年齢的にもとても幼い頃だったため、同時刻にこんなにも残酷なことが起きていたと思うと違和感を感じます。そして、今回最も深く心に刻まれたのは地域の方々の努力です。震災から10年経った今でも心に傷を抱えた方が多くいる中で、私達若い世代に震災当時のことを伝えるため語り部として活動し、復興の大変さや重要さなど多くのことを伝えていただきました。

今回のことを通して、私は今後同じような出来事が二度と起こらないよう、日頃からの避難訓練や災害に対する意識を大切に、被災者の気持ちを考えることを大切にしたいと考えました。今後も多くの大地震が予測される日本ですが、今までの過去の震災の威力の大きさを知り備えること、復興にかかる時間や労力など、多くのことに思いをはせることが犠牲者を減らす第一歩だと思いました。

さん



## 今すべき事は 今しかできない

2学期中間考査までの日程が詰まってきました。みなさん学習は進んでいますか。中間考査に向けた勉強は中間考査までしかできません。今を大切にせずに勉強に励んでください。今回の中間考査に向けての学習会では、70名を超える参加者が集まった教科が複数あり、2学年全体の学習への意識の高まりも感じられます。2学年全体で学習に向ける意識を高め、あの子も頑張ってるんだから自分も頑張らなくてはという気持ちの醸成ができるといいですね。

